

【令和9年度入学生用】 海星高等学校普通科（3年制）の主な取り組みについて

【普通科コース紹介】

国際数理コース 「時代の変化に対応し、国際社会をたくましく生き抜くグローバル・リーダーを育成する」

コース概要：**勉強・探究活動・語学優先型**のコースで、他コースより授業単位数を多く設定して十分な学習時間と進捗を確保しています。教科の学習以外に、多角的な視野・英語コミュニケーション力を養うために、学校設定科目やコース行事が充実しています。2年次からはクラスを文系と理系に分け、「教科」と「総合的な探究の時間」と「学校設定科目」とを相互に関連づけて深い学習を行います。

- ・目標とする学力：**国公立大学、難関私立大学へ進学できる力**を養成します。
- ・クラス編制：**1クラス程度/男女募集** 2年次から文系・理系を選択します。
- ・求める学力：5教科（英数国社理）が特に優れている。本校一般入試において7割5分から8割程度の得点。
- ・合格実績：
電気通信大学（1）、釧路公立大学（1）、上智大（10）、法政大（6）、東京理科大（1）、南山大（4）、名城大（2）、中京大（1）、名古屋外国語大（1）、関西大（1）、同志社大（1）、近畿大（4）、龍谷大（5）、関西外国語大学（10）、北京外国語大学（1）、神田外語大学（1）、名古屋学芸大学（1）
四年制大学現役進学率97.0% 進路決定率100%

*令和7年度卒業生33名

・主な学び

①国際性・語学系＝従来までのプログラムに加え、今まで以上に語学スキルを高め、国際的視野を広げます。

例)「Language Studies」・・・オールイングリッシュの授業形態で行われ、英語運用能力、オールコミュニケーション力の向上を目指します。目標レベルCEFRのB1以上。

「Global Workshop」・・・外国語学部などの大学教授による講義を通して、英語やそれ以外の語学にも触れ、国際的な理解を深めます。

「Next Generation's Program」・・・国内外の一流大学の留学生を夏休みに招へいし、英語での討論やグループワーク、プレゼンテーションを実施します。

「Stella Intensive」・・・同時通訳者を講師として、スピーキングとリスニング力の向上を図ります。

「ターム留学」・・・カナダやオーストラリア、ニュージーランドなどへ約3ヶ月または6ヶ月留学する制度があります。

②探究系＝大学のゼミのような形式でSDGsをテーマに、個々の探究活動を2年半かけて実施します。2年次から文理に分かれて多角的視点で探究を進めていきます。

例)「Project Studies」・・・企業探究などのプログラムに取り組みながら、議論の方法や表現の方法、数理的な思考法を教科横断型で学びます。

「Global Studies」/「Science Studies」・・・SDGsのテーマに焦点をあて、地域振興の課題解決のために社会に自分達の考えを提案して、海外現地研修先(シンガポール)での英語による発表を実施します。

「SDGs Field Work」・・・夏期休暇等に大学、研究施設、博物館、科学館などを訪問します。

「Global Session」・・・英語で思考しながらたくさんのユニークなアイデアを出し、ベストな解決策を絞り込んでいくプロセスを体験します。専門講師や留学生を招いて2年次に実施します。シンガポール現地研修での発表につながります。

③海外大学の進学制度…アメリカやイギリスをはじめ、カナダ、オーストラリア、マレーシアなど約80校の海外名門大学への指定校推薦枠を保有し、海外大学への進学もサポートしていきます。

- ・ Go Campus 進学 (奨学金保障進学) : 返済不要の奨学金の給付が保障される北米の大学進学
- ・ 2 + 2 進学 (コミカレ進学) : 世界トップクラスの大学編入も可能なアメリカのコミュニティカレッジ進学
- ・ パスウェイ進学 (合格保障進学) : 世界ランキングトップ500をはじめとする大学への進学を可能にするパスウェイ&ファンデーションコース経由での大学進学 (*入学条件次第でダイレクト進学可)

ISA 海外大学進学プログラム (有料) の内容に準じて、出願・入学手続きを ISA がサポートします。

④Taylor's 大学・Asia Pacific 大学への指定校推薦制度 : 昨年度より上記の海外大学の進学制度に加えて、「Taylor's 大学」「Asia Pacific 大学」の2校の指定校推薦枠が新たに設けられました。

進学特別コース 「幅広い教養と寛容な心を持ち、問題解決に前向きに取り組み、国際社会に挑戦する人物を育成する」

コース概要 : **勉強と部活動両立型のコース**で、国公立大学・私立大学合格のため、あらゆる入試方式に対応できる力を身につけます。さらに、社会で求められる主体性・多様性・協働性も養うため、探究学習である「高校生 Ring」・「よのなか科」を活用し、世の中の社会課題を自分事として捉え、問題点や解決法について考えます。

・ 目標とする学力 : **国公立大学、私立大学へ進学できる力**を養成します。

・ クラス編制 : 4クラス程度/**男女募集** 2年次から文系・理系を選択します。

・ 求める学力 : 本校一般入試において6割程度の得点。

・ 合格実績 : 信州大 (1)、三重大 (1)、秋田県立大 (1)、神戸市外国語大 (1)、三重県立看護大学 (1)、東京理科大 (1)、立命館大 (8)、南山大 (23)、愛知大 (10)、中京大 (7)、名城大 (9)、愛知学院大 (21)、愛知工業大学 (4)、愛知淑徳大学 (5)、名古屋外大 (7)、椋山女学園大 (4)、愛知工業大 (4)、京都産業大 (5)、近畿大 (7)、龍谷大 (3)、関西外大 (1)、関東学院大学 (1)、東海大学 (1)、四日市看護医療大 (7)、鈴鹿医療科学大学 (22) など 四年制大学現役進学率 84.6% 進路決定率 96.3%

*令和7年度卒業生 136名

・ 主な学び

①入試対策 = 大学入試改革に伴い、今まで以上に「記述力」「英語4技能」が求められるため早期から系統立てて学習を進めます。

例) 「夏期セミナー」…夏休みに3日間のセミナーを学校で行います。普段の教科の授業内では時間の関係で実施することが難しいことを中心に扱います。教科の授業に加えて、将来に目を向けた進路学習や探究学習の発表などを行います。このセミナーを通して、学力だけではない成長を目指します。

「夢ナビプロジェクト」…FROMPAGEの夢ナビプロジェクトを用いて、大学の講義を体験し、希望進路の絞り込みを行います。様々な学問の講義を視聴することで幅広い視野を持って希望進路を決定します。

②探究系 = 「よのなか科」・世の中の社会課題を自分事として捉え、問題点や解決法について考えます。

「高校生 Ring」・「よのなか科」で自分の考えを持てるようにした上で、チームで取り組む探究学習です。

* 「よのなか科」は1年次、「高校生 Ring」は2年次に取り組みます。

進学コース

「確かな知識と社会性を備え、地域社会に貢献し、導くことのできる人物を育成する」

コース概要：**私立大学に進学できる**基礎学力を確実に身につけるコースです。ICT ツールのスタディサプリ、教科内での英単語や漢字のテスト・授業内容の宿題に取り組み、学習習慣の定着も図ります。

- ・目標とする学力：**私立大学・専門学校へ進学できる力**を養成します。
- ・クラス編制：3クラス程度/**男子のみ募集**
- ・求める学力：本校一般入試において5割程度の得点。

・合格実績：中京大（1）、名城大（3）、名古屋外大（2）、愛知学院大学（6）、愛知工業大学（2）
愛知淑徳大（1）、獨協大学（1）、関西外国語大学（1）、名古屋学院大（10）、中部大（4）、
名古屋外国語大学（2）、皇學館大（3）、鈴鹿医療科学大（9）、日本福祉大学（2）
四年制大学現役進学率73.8% 進路決定率97.5%

*令和7年度卒業生80名

・主な学び

- ①部活動に全力に取り組むつつ、大学へは各種推薦入試などのあらゆる入試方式によって進学する生徒が多いです。授業で習った内容をテスト前に詰め込むのではなく、小テストを毎週受けることで反復学習を継続的に行い、3年間で確かな学力の定着を図ります。
- ②探究系＝1年次では「日常生活の中にある『困ったこと』について問題提起し、自分達ならではの解決策を考える」『Social Change』を行います。ここで学んだことが翌年、「地域の抱える課題を自分のこととしてとらえ、持続可能な解決の方法を考える」『海星地域創生部』へとつながっていきます。

【国際教育】

現在はグローバル社会と呼ばれて久しくなり、新しい国際社会の形へと目まぐるしい変化が起きています。その社会で活躍できる人材を育成するため、本校では以下の取り組みを行っております。

①短期海外語学研修プログラム（全コース対象/希望制）

オーストラリアとイングランドへの2～3週間の研修プログラムが用意されています。現地の高校や大学の授業を受けながら交流を図り、失敗や成功を体験することで、世界に目を向けて飛び込んでいく資質・態度を養います。

②長期留学（全コース対象/希望制）

この制度は、留学先の学校で（政府交換・私費）単位を修得して海星高校を3年間で卒業することができるおよそ1年の留学制度です。留学するためには一定の英語力が必要（試験あり）ですが、毎年その狭き門を突破して海星高校から留学しています。

※本校では海外からの留学生の受け入れも積極的に行っています。

③海外現地研修（国際数理コース）

SDGs 探究活動の成果を英語で発表する場として、シンガポール（予定）へ研修に行きます。

④ターム留学（国際数理コースのみ希望者）

一般に語学スキルが格段にレベルアップと言われる約3か月または6か月という期間の留学制度です。2年次の7月～9月、1月～3月または1月～6月にかけて留学することで、授業に大きな遅れをとることなく参加できる制度です。

【探究学習】

普通の学校の授業では1つの問いに対して基本的には1つの答えが用意されています。その正解にたどり着くための方法や考え方を学習していくという形で学びが展開されていきます。しかし、実際の社会では正解のないことがほとんどで、答えを自分自身で見つけ出す力が要求されます。その力を養うための本校の探究学習プログラム（一部抜粋）をご紹介します。

- ・ Corporate Access（国際数理コース）

実在の企業から出されたミッションに取り組み、自分たちならではの視点から探究し、考え抜いた企画をプレゼンテーションします。

- ・ 「よのなか科」「高校生 Ring」（進学特別コース）

1年次では「よのなか科」のプログラムを通して社会課題を自分事として捉え、その課題解決に向けて自分の答えを探し、自分なりの考えを持てるようにします。2年次では1年次に身につけた力をもとに、今度はチームで課題解決に取り組む「高校生 Ring」という探究学習を実施します。

- ・ **MY QUESTION（進学コース）**

様々な問いと出会い、自ら問いをつくり、問いを持って生きる面白さを体感するプログラムです。毎日の授業や身のまわりの世界を問いを通して見ることで、生徒の好奇心を開き、生徒が探求的に学び続ける土壌を作ります。

【NEW！ KAISEI】

南山大学推薦入学審査（特別協定校）

高大連携の強化を進めてきたことで、南山大学推薦入学者審査（特別協定校）という形で受験できるようになりました。南山大学へ進学を希望する生徒の中で、一定の基準を満たす生徒が南山大学で実施される対面の講義やオンライン講座を受講し、レポートを提出します。このプログラムを受講した生徒の中で、少なくとも1名は受講した学部学科に進学することが可能です。例年、20名程度がこの形で進学しています。詳細は本校のHPをご覧ください。この他にも県内外の大学と協定を結び、大学進学がより有利になっています。

体育館空調工事、サッカーグラウンド人工芝導入

快適に運動ができるように、体育館、アリーナ、トレーニングルームおよび武道場に空調を設置する工事を行いました。また、サッカーグラウンドに人工芝を導入しました。

【広報イベント】

今年度もスクールツアー、学校説明会を実施します。最新情報はHPでご確認ください。

以上